

北海道における野生タンチョウの冬期確認数一覧

年度	調査期	総数	幼鳥数	年度	調査期	総数	幼鳥数
1952	1952／53	33	—	1988	1988／89	416	44
1953	1953／54	42	—	1989	1989／90	463	38
1954	1954／55	52	—	1990	1990／91	453	58
1955	1955／56	61	—	1991	1991／92	505	74
1956	1956／57	76	—	1992	1992／93	522	54
1957	1957／58	92	—	1993	1993／94	569	52
1958	1958／59	121	—	1994	1994／95	500	50
1959	1959／60	135	—	1995	1995／96	600	55
1960	1960／61	167	—	1996	1996／97	619	59
1961	1961／62	170	—	1997	1997／98	615	74
1962	1962／63	178	20	1998	1998／99	706	103
1963	1963／64	141	19	1999	1999／2000	740	80
1964	1964／65	148	17	2000	2000／01	771	92
1965	1965／66	166	24	2001	2001／02	887	119
1966	1966／67	165	26	2002	2002／03	898	122
1967	1967／68	195	24	2003	2003／04	950	104
1968	1968／69	162	21	2004	2004／05	1,008	124
1969	1969／70	199	20	2005	2005／06	1,101	122
1970	1970／71	161	28	2006	2006／07	1,213	127
1971	1971／72	128	17	2007	2007／08	1,248	132
1972	1972／73	203	26	2008	2008／09	1,324	131
1973	1973／74	213	26	2009	2009／10	1,243	137
1974	1974／75	234	28	2010	2010／11	1,267	159
1975	1975／76	176	12	2011	2011／12	1,471	192
1976	1976／77	201	37	2012	2012／13	1,437	135
1977	1977／78	234	22	2013	2013／14	1,450	160
1978	1978／79	192	18	2014	2014／15	1,550	167
1979	1979／80	250	34	2015	2015／16	1,850	223
1980	1980／81	262	38	2016	2016／17	1,750	206
1981	1981／82	299	26	2017	2017／18	1,600	206+
1982	1982／83	315	42	2018	2018／19	1,650	189+
1983	1983／84	329	32	2019	2019／20	1,800	187+
1984	1984／85	344	43	2020	2020／21	1,900	222+
1985	1985／86	383	44	2021	2021／22	1,800	157+
1986	1986／87	421	45	2022	2022／23	1,850	210
1987	1987／88	390	38	2023	2023／24	1,800	230

- * 各年度の冬期間は、当年12月から翌年2月にかけての3ヶ月間を示す(1952年は11月29日に調査)
- * 1952-1983年度は、北海道教育委員会及び北海道による生息状況一斉調査（1952-1979年度）及び給餌場における調査（1980-82年度）の結果に基づく（1958年度以降は、調査結果より飼育個体数を減じている。また1980年度以降は複数回調査が行われているので、その内の最大数を採用した）
- * 1984-1993年度、1995-2012年度は、正富宏之博士を中心とした任意団体及びタンチョウ保護研究グループが行った調査結果
- * 1994年度は、北海道及び釧路市動物園の資料に基づく
- * 2013年度以降の総数は、タンチョウ保護研究グループが50羽単位で集計し、発表した数
- * 2022年度以降の幼鳥数は、タンチョウ保護研究グループが10羽単位で集計し、発表した数

文献・参考資料

北海道 1986 タンチョウ特別調査報告書 北海道 184P

北海道文化財保護協会 1975 タンチョウ特別調査報告書 （北海道文化財シリーズ第15集） 北海道文化財保護協会80P

正富宏之 197 タンチョウの生活における諸問題XI 専大北海道紀要12: 5-11

正富宏之 2000 タンチョウ そのすべて

正富宏之・百瀬邦和 1985 冬期給餌場へのタンチョウの飛来個体数 専大北海道紀要18: 123-131

正富宏之ほか 1986 冬期給餌場を利用するタンチョウ個体数 専大北海道紀要19: 45-54

Masatomi,H.et al. 1989 Wintering population of the tancho Grus Japonensis in Hokkaido, 1987-88.
Internationnal censuses on wintering cranes in east Asia, 1987-1988.: 27-36 International crane research unit in eastern Asia.

正富宏之ほか 1991 1989-1991年の冬期給餌場におけるタンチョウ 専大北海道紀要 23: 209-223

正富宏之ほか 1992 1991-1992年の越冬地におけるタンチョウの個体数 専大北海道紀要 25: 175-183

正富宏之ほか 1995 北海道の冬期給餌場における1993年と1994年のタンチョウ越冬個体数 専大北海道紀要 28: 87-102

正富宏之ほか 1997 北海道における1996年と1997年のタンチョウ越冬個体数 専大北海道紀要 30: 129-143

正富宏之ほか 2000 北海道東部における1998年と1999年のタンチョウの越冬個体数 阿寒国際ソルセンター紀要 1: 11-26

正富宏之 ほか 2002 北海道における2000年のタンチョウ越冬羽数 阿寒国際ツルセンター紀要 2: 38-50

正富宏之 ほか 2003 2001年と2002年の北海道東部におけるタンチョウの越冬数 阿寒国際ツルセンター紀要 3: 3-23

正富宏之 ほか 2004 北海道における2003年と2004年のタンチョウ越冬数 阿寒国際ツルセンター紀要 4: 3-20

正富宏之 ほか 2005 北海道における2004-5年冬のタンチョウ個体数 阿寒国際ツルセンター紀要 5: 3-16

正富宏之 ほか 2006 北海道における2006年のタンチョウ個体数 阿寒国際ツルセンター紀要 6: 3-15

正富宏之 ほか 2008 2007年1月の北海道におけるタンチョウ個体数 阿寒国際ツルセンター紀要 7: 3-15

正富宏之 ほか 2009 2007-2008年冬の北海道におけるタンチョウ個体数 阿寒国際ツルセンター紀要 8: 3-17

正富宏之 ほか 2010 北海道で2008-2009年冬に記録したタンチョウ個体数 阿寒国際ツルセンター紀要 9: 3-16

正富宏之 ほか 2012 (1) 北海道における2009-10年冬のタンチョウ個体数 阿寒国際ツルセンター紀要 10: 3-17

正富宏之 ほか 2012 (2) 2011年1月の北海道におけるタンチョウ個体数センサス 阿寒国際ツルセンター紀要 10: 47-61

正富宏之 ほか 2014 2012年厳冬期の北海道に生息するタンチョウ個体数 阿寒国際ツルセンター紀要 11: 3-18

正富宏之 ほか 2015 2013年厳冬期における北海道のタンチョウ個体数 阿寒国際ツルセンター紀要 12: 3-20

Momose,K., Masatomi,H. 1988 Number of the Tanchō wintering in Hokkaido, Japan, in 1986-87

タンチョウ保護研究グループ 2014 2013年度活動報告 Tancho 22

タンチョウ保護研究グループ 2015 2014年度活動報告 Tancho 25

NPO法人タンチョウ保護研究グループ・釧路市動物園 2017 2015-2016年の冬期における北海道のタンチョウ個体数 阿寒国際ツルセンター紀要

タンチョウ保護研究グループ 2017 2016年度カウント調査 Tancho 32

タンチョウ保護研究グループ 2018 タンチョウ保護研究グループの総数調査をいかにするために Tancho 34

タンチョウ保護研究グループ 2019 2018年度活動報告＜総数調査＞ Tancho37

タンチョウ保護研究グループ 2020 タンチョウ保護研究グループ2019年度活動報告＜総数調査＞ Tancho40

タンチョウ保護研究グループ 2021 タンチョウ保護研究グループ2020年度活動報告＜総数調査＞ Tancho43

タンチョウ保護研究グループ 2022 タンチョウ保護研究グループ2021年度活動報告＜総数調査＞ Tancho46

タンチョウ保護研究グループ 2023 2023年総数カウント調査の結果をお知らせします Tancho48

タンチョウ保護研究グループ 2024 2024年 総数カウント調査を行いました Tancho51